No.784 March 2022

ASAHIMACHI

Public Relations

広報 あさひまち

2022
3
No.784

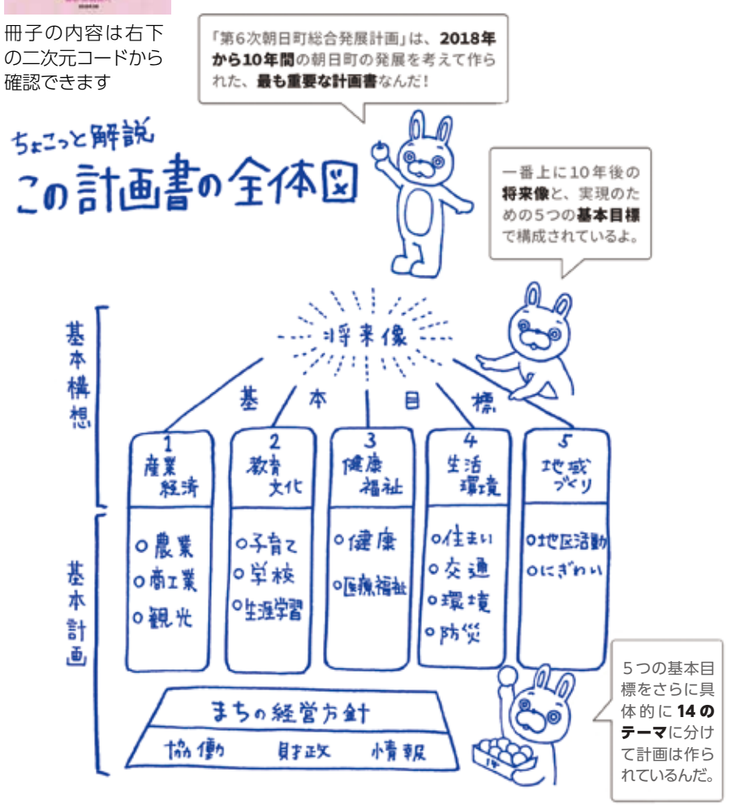
理想の樹形を目指して

日日是勉強也
にちにちこれべんきょうなり

Pick Up News　今月の注目情報

冊子の内容は右下の二次元コードから確認できます

「朝日町総合発展計画見直し」の委員を募集します！



町では、平成30年から令和９年までの10年間を計画期間とする、第６次朝日町総合発展計画を策定しまちづくりを進めています。策定から５年目を迎えるにあたり、コロナ禍をはじめとする社会情勢の変化に対応するため、計画の見直しを行います。

そこで、朝日町のこれからのまちづくりについて、一緒に考えていただける方を募集します。

計画の見直しでは、町民と行政の協働により進めるため、「町民とのディスカッション」を開催します。ディスカッションでは町民と町職員が分野ごとチームに分かれ、

・前期計画の評価及び検証
・後期計画の実行力の確認

を中心に町の提案（評価や計画素案）に対して意見を交わします。

熱い思いを持った皆さんのご参加をお待ちしています。

開催時期
令和４年６～８月の平日午後７～９時（計３回程度）

募集人数
40人程度（応募多数の場合は抽選）

募集期限
令和４年４月11日（月）

応募方法
町ホームページの申込フォームによる応募
または、応募申込書に必要事項を記入し提出
（郵送、持参、FAX、電子メールのいずれか）

応募資格
朝日町に住所を有する満16歳以上の方
（国・地方公共団体の議員及び職員を除く）

その他
募集要綱・応募申込書は役場政策推進課、西・北部公民館に設置しています。
町ホームページからもダウンロードできます。

申込・問合せ先
朝日町政策推進課 総合政策係
☎６７－２１１２

募集ページへ

ASAHIMACHI 2022 3

目次 ◎ CONTENTS

P2 町長歳時記
P3 Pick Up News
「朝日町総合発展計画見直し」の委員を募集します！
P4 特集
暮らしを支える公共交通
P8 町政スポット
・町体育協会表彰および子どもの芸術文化活動に係る町教育委員会表彰
・朝日町優秀技能者表彰
・長岡峰雄さんへ県知事感謝状が贈呈
P10 子ども議会が開催
P12 健康あさひるばんざい
朝日町エコミュージアムサテライト散策
P13 それいけ協力隊とウサヒ、町立図書館コーナー
P14 町民の声
P15 戸籍のまど、朝日町スポーツ推進委員会が全国スポーツ推進委員優良団体を受賞、朝日町若手農業者の会が村山地域農林水産業若者賞を受賞
P16 朝日中２年生が町ＰＲ動画を制作

表紙の写真

3月4日、リンゴ園地で剪定作業に励む菅井健さん（写真右）と坂本寛さん（写真左）を撮影しました。坂本さんは県外出身で令和４年４月から２年間研修生として菅井家で経験を積み、将来的に町で就農するとのことです（現在は研修前の見習い期間）。木を見て「作業性の良さと花芽の数を確保するには」と話をしながら作業に励む若い２人に町の明るい未来が見えるようでした。

町長歳時記　（183）

希望の光へ
～歩み続ける人間の挑戦～

戦争とはこのようにして起こってしまうものなのか。戦争を知らない私たちでさえ、戦争の無意味さを思い知らされたロシアによるウクライナ侵攻でありました。どんな美辞麗句を並べ立てようと戦争を正当化するものなど何もないし、どこにもないことを私たちは目の当たりにしました。

常識では考えられない負の歪（ゆが）み。こんなことが人間社会の上にまかり通ってしまうのでしょうか。こんなことが正当化されてしまう世の中であるとしたら、このような世界に何の価値も意義も見いだせない鬱屈した人間が、それこそ大量に排出されてしまいます。このことに、より重大な危惧の念を感じます。

世の中は絶妙なバランスの上に成り立っています。際どい緊張感の中に築かれた人間社会は、巨大な積み木細工のように、一かけらの歪（ゆが）みが、全世界の崩壊に突き進んでしまう可能性があることを、今現に私たちは身をもって実感しています。

収束未だ見えぬコロナ禍。地球温暖化により頻発化する巨大自然災害。そしてこのたびの世界中を巻き込んだロシアによるウクライナ侵攻。それぞれが別々の事象であるように捉えられるこれら人類最大の危機は、全て私たち人間に起因した災難であります。

一度に襲いかかる大量の難問は、私たち人間を無力化してしまいます。しかしこのような状況の中でさえ、私たちを取り巻く時計の針は、止まることなく動き続けているのです。時代が進んでいる限り私たちは歩み続けなければなりません。この未曽有の危機にあって、私たちは私たち人間の責任において、私たち人間の手によって、一つ一つ丁寧にその課題解決に挑戦していかなければなりません。その姿勢が、必ずや人類を未来の希望の光へと導いてくれると信じています。

朝日町長　鈴木洋孝

特集

暮らしを支える公共交通

町民の暮らしに寄り添う公共交通。誰しも一度は利用したことがあるのではないでしょうか。今月号では時代とともに変化してきた公共交通の現状を紹介します。
近年話題となっているSDGsにも繋がる公共交通を利用してみませんか。

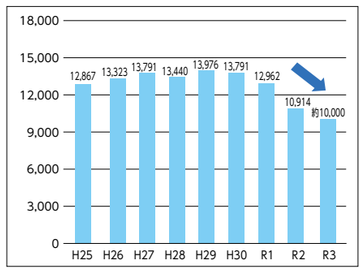
公共交通って何？

公共交通とは、鉄道、バス、タクシー、航空機、船舶など、不特定多数の人々が、一定の料金を支払えば自由に利用することができる交通機関のことを言います。町内では、次のページで紹介しているものが運行しています。

利用者は右肩下がり!?公共交通を取り巻く厳しい現状

朝日町における交通実態をみると、町内に鉄道が走っていないこともあり自家用車中心のライフスタイルが進み、町内外を移動する時は自家用車に依存する割合が非常に高くなっています。また、人口減少や少子高齢化の進展に伴い通勤・通学者が減少している影響を受け、公共交通の利用者は年々減少傾向となっています。

その結果、バス路線の減便などにより、運転が出来ない子どもや高齢者の利便性が低下するという問題が発生。さらに近年では、コロナ禍による外出自粛等の影響を受け、利用者が大きく減少するなど、公共交通を取り巻く現状は厳しいものとなっています。



デマンドタクシー利用状況
※R3年度の数字は見込みです

町内を走る公共交通

乗り物ごとの特徴に合わせ、利用する時間や乗降場所等の条件で使い分け、有効に活用しましょう。町内の公共交通が掲載されている時刻表は毎年３月中旬に全戸配布しています。（左上の二次元コードから時刻表を確認できます）

お手頃な料金で町内外を移動

山交バス

時刻表が決まっていて予定が立てやすく、宮宿⇔寒河江駅前・谷地間の移動が可能です。令和２年10月から乗車料金が約半額（朝日町役場前⇔寒河江駅前間で990円→500円）となり、より利用しやすくなりました。

バスとタクシーの利点を併せ持つ

デマンドタクシー

出発時刻の30分前までに予約をすることで、自宅から希望の場所まで乗せていってくれます。平日運行で、料金は400円（高校生以上）、200円（75歳以上、小・中学生）無料（未就学児）。

時間・場所を問わず自由に利用可能

タクシー

時間や乗降場所、ルートなどを利用者が自由に指定でき、公共交通では一番柔軟な対応が可能です。個人での乗車なので、他の人を気にせずにリラックスして移動できます。また、運転手が乗り降りが大変な方のサポートも行います。たくさん買い物をしても安心。

山形市への通学・通勤。令和４年３月最新車両に更新！

直行バス

月～土曜日（土は朝のみ）の朝に山形市行きが１便、夕方からの山形市発朝日町行きが３便運行。料金は、片道500円（高校生以上）250円（小・中学生）無料（未就学児）。平日午後７時31分発の寒河江市発朝日町行きの直行バスも運行。料金は山交バスに準拠。

【インタビュー Interview】

デマンドタクシー運転手
長岡 浩之 さん

町民の暮らしを支える「足」として安全安心な運行を

運転中は交通事故を起こさないことを１番に心がけています。利用者には高齢の方が多いのでブレーキの際に踏ん張らなくてもいいようにスピードを余計に出さないよう気を付けていますね。デマンドタクシーの運転手を始めて２年になりますが、始める前に想像していたよりも利用者が多く、高齢の方だけでなく、冬になるとスキー目的に自然観の往復で利用する若い方もいらっしゃいました。年齢制限はないので多くの年代の方に利用してもらいたいですね。

これから免許を返納する方が増えていくと思いますし、交通は重要な地域課題であり、まちづくり全体にも関わることなので、その一端を担うものとして安全安心な運行を心がけていきたいと考えています。

ここがイイネ！公共交通

公共交通には自家用車に比べ、さまざまなメリットが存在します。一例を紹介します。

デマンドタクシー利用者
今野 千惠子さん

接骨院に行くのに週３回デマンドを利用しています。接骨院の後は、買い物や外食したり、友達とお茶のみしたりと日頃のストレスを発散。デマンドの運転手さんはみんな親切で助かっています。

公共交通の利用に対する町の支援

通学支援（町内に住所を有する 18 歳以下の高校生等で通学のため山交バス定期券を購入した方）

○山交バス
　定期券購入区間のうち「宮宿～谷地高校前」区間にかかる金額の３分の２
　役場総合窓口にて受付（購入後 50 日以内の定期券が対象）
例：朝日町役場前～左沢高校前（1 か月往復）
購入額 1 万 8,000 円　助成額 1 万 2,000 円　実質負担 6,000 円

後期高齢者支援（75 歳以上の方）

○デマンドタクシー
　申請不要で利用料金が半額の 200 円
○山交バス
　申請不要で料金を支払う前に「後期高齢者医療被保険者証」を提示すると、
　町内～左沢駅前間　一律 200 円
　町内～左沢駅前を超え寒河江駅前間　一律 300 円

■問合せ先　政策推進課地域振興係　☎６７－２１１２

免許返納者支援（町内に住所がある満 65 歳以上の方で、１年以内に運転免許証を自主返納した方）

○以下の中から希望するもの２万円分を交付（1 人 1 回限り）
　デマンドタクシー乗車券、山形県タクシー共通券、山交バス普通回数券

■問合せ先　総務課危機管理係　☎６７－２１１１

デマンドタクシーの利用方法

デマンド予約センター（☎６７－２１７３）

①利用したい便の出発時刻 30 分前までにデマンド予約センターに電話し、右記内容を伝える。

●初めての利用の際に伝えること
初めての利用であること
名前・住所・電話番号・生年月日

●予約時に伝えること
乗車月日、何時の便（左ページ時刻表を参照）を利用したいか、どこからどこへ行きたいか
例「３月 21 日午前８時の便で自宅前から町立病院に行きたい」

②予約した時間と場所でデマンドタクシーに乗る。

③到着したら降りるときに運転手に乗車料金を払う。（料金は５頁に掲載。お得な回数券もあります）

デマンドタクシー時刻表

各地区発→宮宿	順	宮宿発→各地区
午前８時	１番便	午前８時４５分
午前９時３０分	**２番便**	**午前１１時**
午後０時	３番便	午後１時
午後１時４５分	４番便	午後２時３０分
午後４時４５分	５番便	午後４時１０分

※２番便は和合、大谷、中沢方面の方も利用できます。大谷第二区、大谷第三区の 75 歳以上の方は、全便利用可能です。

優しくわかりやすくをモットーに
私たちが対応しています！

デマンド予約センターオペレーター
長岡 美樹さん　石塚 祐未さん

公共交通を維持するために

公共交通は皆さんが利用することで維持されています。「今はまだ運転できるけど、免許を返納したら」――。「子どもが高校生になった時にバス通学が必要になったら」――。将来的に公共交通が必要になった際、今の利便性を維持していくには、利用することが重要です。「飲み会がある日の通勤は公共交通を利用する」「子どもや孫に体験させるために公共交通を利用する」など、ちょっとした機会に利用してみましょう。

交通の「不便」の解消へ向けて

２次交通移動支援実験を実施

令和３年12月に実施したアンケート調査からデマンドタクシーや山交バスを利用して宮宿方面に来た場合、最初の用事を済ませてから帰宅するまでの間に、宮宿地内の別の場所で買い物等の用事を済ませる方が多いことが分かりました。次の目的地によっては移動距離が長くなってしまい、高齢者の方の移動が困難となることが予想されます。スムーズで経済的負担が少ない形での移動手段が必要と考えられました。

そこで、タクシー事業者と連携し、デマンドと同じ低額な料金でタクシーを利用できる２次交通（２番目に使う交通機関のこと）の仕組みを検討するために７月から９月までの期間、実証実験を行う予定です（下記にイメージ図を掲載）。実証実験の結果を分析し、令和５年度以降の在り方を検討していきます。詳細は今後広報紙やお知らせ板等で周知します。

町では今後もこういった課題や現状を把握し、町民の利便性向上に向けてさまざまな取り組みを進めていきます。

２次交通移動支援実証実験のイメージ図（令和４年７～９月実施予定）

例：町立病院で診察後にコンビニで買い物をした場合

山形直行バス利用者
鈴木 陽也さん

直行バスには通学で３年間お世話になりました。直行バスがないと駅まで車で送ってもらって電車に乗り、最寄りの駅から学校までしばらく歩くことになり大変でした。山形市へ進学した多くの後輩も利用しているのでみんな助かっています。

令和3年度 町体育協会表彰および子どもの芸術文化活動に係る町教育委員会表彰

■教育文化課　生涯学習係　☎67−2118

■ 朝日町体育協会表彰　殊勲賞

氏　名	職業（学校）	地　区	主な成績	
川村優貴乃	国士舘大学３年	大谷第五	第 34 回佐藤忠三杯争奪山形県女子剣道選手権大会兼第６０回全日本女子剣道選手権大会　山形県予選会	第１位
菅井　愛未	山形学院高３年	沼　向	令和３年度第 72 回山形県高等学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会　山形県予選会　卓球競技　女子団体	第２位
遠藤　大空	日大山形高２年	真　中	令和３年度第 72 回山形県高等学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会　山形県予選会　テニス競技　男子団体	第１位
藤田　　晶	山形工業高２年	大谷第五	令和３年度山形県高等学校新人体育大会　剣道競技　男子団体	第１位
若月真都偉	東海大山形高２年	西船渡	第６２回山形県高等学校新人柔道大会　男子団体 第６２回山形県高等学校新人柔道大会　男子個人 第４４回全国高等学校柔道選手権　山形県予選会　男子団体	第１位 第２位 第１位
菅井　美聡	山形中央高２年	沼　向	令和３年度第 32 回山形県高等学校バスケットボール選手権大会 第 74 回全国高等学校バスケットボール選手権大会　山形県予選会　女子	第１位
清野　凜華	盛岡白百合学園高２年	新　宿	第 73 回岩手県高等学校総合体育大会　剣道競技　女子団体 第 14 回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会　岩手県予選会　次鋒の部	第１位 第１位
佐藤　慧典	日大山形高１年	新　宿	令和３年度山形県高等学校新人体育大会　剣道競技　男子団体	第２位
若月　保歩	東海大山形高１年	西船渡	令和３年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会　山形県予選会 女子個人	第２位
鈴木　明空	朝日中３年	大谷第四	令和３年度第 61 回山形県中学校総合体育大会　陸上競技　男子四種競技	第２位
東海林妃那子	朝日中３年	本　町	令和３年度第 61 回山形県中学校総合体育大会　剣道競技　女子個人 令和３年度第 45 回東北中学校剣道大会　女子個人	第２位 第２位
海野　結菜	朝日中２年	緑　町	令和３年度山形県中学校新人大会決勝大会　柔道競技　女子個人	第２位
佐藤　羽華	朝日中１年	新　宿	第７回山形県道場中学剣道選手権大会　１年女子個人の部	第２位
朝日中剣道部 【佐藤奏、清野綺音、東海林妃那子、浅岡莉愛、佐竹陽菜、佐藤羽華、渡邉日和】			令和３年度第 61 回山形県中学校総合体育大会　剣道競技　女子団体	第２位

■ 朝日町体育協会表彰　優秀賞

氏　名	職業（学校）	地　区	主な成績	
岡﨑　啓吾	宮宿小６年 （朝日中１年）	西　町	第１０回山形県道場小学剣道選手権大会　小学６年男子の部 （令和３年３月６日開催）	第２位
阿部　陽菜	西五百川小６年	常　盤	山形県柔道整復師会会長杯争奪少年少女柔道大会　形競技会	第１位
熊谷　　菫	宮宿小６年	緑　町	山形県柔道整復師会会長杯争奪少年少女柔道大会　形競技会	第１位

■ 朝日町体育協会表彰　功労賞

氏　名	地　区	主な功績
白田　富彦	大谷第三	町剣道連盟役員を長年にわたり努められ、平成 23 年７月から令和２年３月までは会長として町剣道連盟の発展に大きく寄与。さらには子どもたちの指導に尽力し、青少年の育成にも大きく貢献されました。

※対象とする大会は令和３年２月１日～令和４年１月 31 日までに開催された大会です

■ 朝日町子どもの芸術文化活動表彰

氏　名	職業（学校）	地　区	主な成績
阿部　美昊	西五百川小１年	松　程	山形県民ふれあいジュニア書道展　山形美術館賞
阿部　蒼士	西五百川小３年	松　程	産経ジュニア書道コンクール　いきいき賞
松田依知佳	宮宿小４年	四ノ沢	川をきれいにする児童絵画・ポスターコンテスト　ポスターの部金賞
大竹　志奈	宮宿小５年	西　町	川をきれいにする児童絵画・ポスターコンテスト　ポスターの部銅賞
安藤　大翔	大谷小３年	栗木沢	建設業労働災害防止図画コンクール　優秀賞
佐藤　　逞	大谷小５年	栗木沢	大ケヤキ全国絵画展　優秀賞
鈴木くりあ	大谷小６年	大谷第四	大ケヤキ全国書道展　優秀賞
阿部ひゆり	朝日中２年	四ノ沢	山形県子ども絵画展　絵画　奨励賞
堀　　光姫	朝日中３年	中　沢	産経ジュニア書道コンクール　ジュニア賞 山形県民ふれあいジュニア書道展　山形テレビ賞
阿部琥太朗	朝日中１年	松　程	山形県民ふれあいジュニア書道展　ＮＨＫ山形放送局賞
成原　結愛	朝日中３年	新　宿	山形県民ふれあいジュニア書道展　ふれあい書道展賞
今井　美月	朝日中１年	新　宿	山形県民ふれあいジュニア書道展　県民書道会賞
日本大学山形高等学校放送部 【鈴木　佳乃】			第 51 回山形県高校放送コンテスト　テレビドキュメント部門　Re:born　入賞 第 68 回ＮＨＫ杯全国高等学校放送コンテスト　テレビドキュメント部門　出場

朝日町優秀技能者表彰

■総合産業課 商工観光係　☎67−2113

２月17日、永年にわたりその職に従事し、町産業界の発展に尽力された方の功績を称える優秀技能者表彰が行われました。この表彰は例年、産業まつりにあわせて行われていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、単独での開催となりました。

これまで56年にわたり建具工として精励されてきた柴田良二さん（大滝）は受賞を受けて、「これまでやってきたことが評価され嬉しく思います。時代が変わっても伝えられることがあると思うので、若い世代にこれまで培ってきた技術を伝えていきたい」と語っていました。

長岡峰雄さんへ県知事感謝状が贈呈

■農林振興課 事業係　☎67−2114

２月７日、平成22年度から令和２年度まで10年以上にわたり山形県鳥獣保護管理員として鳥獣保護思想の普及啓発、狩猟の適正化に尽力された長岡峰雄さん（石須部）が山形県知事から感謝状を贈呈されました。

山形県猟友会朝日町分会の会員でもある長岡さんは受賞を受けて、「10年間の活動を通し、いろいろな鳥獣を見て、被害を体験しました。その中でこれからの鳥獣に対する考え方を認識でき、大変勉強になりました。今後も猟友会会員の手本となるような活動をしていきたい」と語っていました。

◀子ども議会の録画中継はこちらから

私たちの思いを町に伝える 子ども議会が開催

本田 莉々 議員

２月８日、「子ども議会」が町議場で開催され、宮宿小学校６年生 20 人が鈴木浩幸町長へ質問を投げかけました。これは子どもたちが総合的な学習の時間の授業を通してSDGs について調べてきた中で町政に関心を持ち、自分たちの思いを鈴木町長に伝えたいということから開催されたもの。議場では子どもたちの中から選出された本田議長の下、８人の代表者が質問を行い、鈴木町長が答弁。子どもたちは本物の議会さながらの緊張感あふれる場の空気に、固くなりながらも堂々とした態度で質問を行っていました。

理想の朝日町のビジョン

【質問グループ】 菅井唯愛、清野美咲、冨樫真琴
渡辺天照、堀彪雅、今井咲桜、本田莉々

菅井 唯愛 議員

Q1. ＳＤＧｓ（※）と関連した町長が描く理想の朝日町のビジョンとはどんなものか。

A1. ＳＤＧｓ実現は町の将来像の実現でもあり、
①「若い人が住み続けられる環境をつくる」
②「結婚について考え出産・子育てしやすい環境をつくる」
③「高齢者や障がい者がいきいきと住み続けることのできる環境をつくる」
の３つのことに取り組むことです。皆さんが３０歳になる２０４０年時点で5,００９人、５５歳になる２０６５年時点で、4,０１１人の人口となり「いつまでも活気のある元気な朝日町を次の世代につなげていくこと」を目指しています。
※ＳＤＧｓ…持続可能な社会のため国際連合が定めた１７の目標

清野 美咲 議員

Q2. 人口減少を抑制するために行っている具体的な対策はあるか。

A2. 前の質問でお話した3つの取り組みについて
①…若い人が誇りをもてる「しごと」を作っていきます。町内の会社はもちろん、農業にも夢をもって取り組めるように支援します。
②…保育施設の整備のほか、保育料の負担を軽くしています。山形直行バスの運行、山交バス定期券の支援を行い、通学の負担を軽くしています。
③…除雪支援や、買い物支援としてデマンドタクシーを運行しています。生き生きと働ける仕事を確保し、健康づくり、生きがいづくり活動の支援を行っています。

朝日町のＳＤＧｓへの取り組みについて

【質問グループ】 熊谷董、阿部日茉吏
畔上珠羽、佐藤優愛、齋藤慧

阿部 日茉吏 議員

Q3. 世界的にＳＤＧｓの取り組みが推進されているが、朝日町で特に意識している項目はあるか。また、課題と感じている項目はあるか。

A3. ＳＤＧｓの目標では「ジェンダー平等」「気候変動」などは、特に力を入れていく必要があると考えています。特に女性の活躍は、「若い人が住み続けられる環境をつくる」ために重要な視点であり、一層の取り組みが必要です。女性の活躍に向け子育ての負担を軽くすることや、男性が育児休暇を取得するために意識を変える取り組み等が挙げられます。来年度、町民の皆さんとともに、第６次朝日町総合発展計画の見直しを予定しておりますので、ＳＤＧｓで掲げる目標達成も目指して作業を進めていきます。

熊谷 董 議員

Q4. 女性議員が現在１名で、ジェンダー平等が課題だと思う。女性にも議員を目指してもらうための対策等はあるか。

A4. 朝日町議会では、多様な層の町民が議員として活動しやすくするために、議会や会議を欠席できる項目を令和３年６月に定め、出産や育児などを理由に欠席できるものとしました。あわせて、出産、育児、ケガ等が理由で委員会（会議）の会場に行くことが難しい時は、オンラインでの出席を可能としました。また、町では、選挙に掛かる費用の一部について、町の予算で負担する条例を定めるなど、より立候補しやすいように努めてきました。これからも女性が立候補しやすい環境づくりについて検討を行っていきます。

朝日町の二酸化炭素排出について

【質問グループ】 石塚凜也、熊谷凌
阿部秀之助、安藤璃音、石塚那緒也

石塚 凜也 議員

Q5. 朝日町で排出される二酸化炭素の量はどれぐらいか。また、朝日町エコチャレンジプランの最新データはどうなっているか。

A5. 環境省の資料によると、平成３０年度に町全体で排出している二酸化炭素の排出量は４万トンです。平成２０年度は５万トンでしたので、１０年間で２０％の減少となっています。
朝日町エコチャレンジプランは、町の施設から排出される二酸化炭素の量を平成２７年度を基準に令和３年度まで５％削減することを目標としています。令和元年度の排出量は平成２７年度と比較して１８０トン減の1,５９３トン、削減率は１０.１％の減となり目標を大きく上回る結果となっています。

熊谷 凌 議員

Q6. ５年間で二酸化炭素が１０.１％減少しているが効果的な対策は何だったか。また、町内のクリーンエネルギー施設との連携は図られているか。

A6. 効果的な対策としては、小中学校の暖房をエアコンに変更したことと、創遊館の暖房をＬＰガスに変更したことにより、灯油の使用量を大きく削減できたことです。また、町内のクリーンエネルギー施設は、水力発電所と太陽光発電所があり、これらの施設は、各所有者が目的を決めて整備しています。町では、今のところそれらの施設で発電する電気を直接購入することはありませんが、発電所の整備や管理が円滑にできるよう、地域住民への説明や流木の処理などの協力を行っています。

ゼロカーボンシティ宣言やＳＤＧｓの取り組みへのＰＲについて

【質問グループ】
武田桃花、鈴木桃羽、安藤直希

鈴木 桃羽 議員

Q7. ゼロカーボンシティ宣言やＳＤＧｓの取り組みについて、町民の皆さんへのＰＲはどのようにしているか。

A7. 町としては、「空気神社のある町」として今後も町民と一緒に「地球にやさしい町」を目指していくという思いから「ゼロカーボンシティ宣言」をしました。町民の皆さんにもその意識をもっていただくため「地球にやさしい朝日町 標語・作文」の募集をし、作品集として全家庭に配布しました。朝日町のゼロカーボンシティ宣言はテレビや新聞にも取り上げられ、町の広報でも紹介しました。今年度、町が町民とともに地球温暖化を防止するために、今後どうするかという計画を作っていますので、目標達成にむけて一丸となって努力していきます。

武田 桃花 議員

Q8. 地球温暖化を防止するための計画を作っているということだが、どのようなものか。また、私たちがＰＲのためにできることはあるか。

A8. 町が作っている地球温暖化の防止計画は、「地球温暖化対策実行計画」といいます。各家庭や事業所から排出される二酸化炭素の量を削減する計画です。２０５０年までに町の二酸化炭素排出量と吸収量の差を「ゼロ」にすることが最終的な目標となります。目標達成に向け、暮らしの中で気をつけるポイントなどについて記載する予定です。また、ＰＲの申し出について嬉しく思います。皆さん１人ひとりから生活の中で地球温暖化について考え、取り組み、発表してもらうことが周りの人たちへのＰＲとして１番重要なことだと思います。

健康あさひるばんざい

声をかけるだけで助かる人がいます
あなたも今日からゲートキーパー

【令和3年度 第11回】
今月の担当…木村 朋恵　主査兼保健医療係長

3月は自殺対策強化月間です。仕事や生活の変化は、困難なことばかりでなく、時には良いことであっても大きなストレスになることがあります。悩みから心が追い詰められていることに、周囲が気づいて声かけることで、状況が変わることもあります。

皆さんは、「ゲートキーパー」という言葉を聞いたことはありますか。ゲートキーパーとは、1人で悩む方に「気づき」「声かけ」「傾聴」「つなぎ」「見守る」という役割を担う方のことです。身近な方の、

・元気がないようだ
・食欲がないようだ
・飲酒量が増えている
・身だしなみが悪くなった

といった変化に気づいたら、声をかけて、話を聴いてみてください。

「傾聴」は本人の気持ちを尊重し、じっくり耳を傾ける姿勢のことです。助言をするのではなく、相手の気持ちを受け止めることで、声をかけていただいた方は、1人ではないと感じることができるかもしれません。

例えば、仕事などで普段接している人が、何か悩んでいた時に声をかけることが、ゲートキーパーの役割の始まりです。ちょっとしたことで誰もが身近な方の支えになることができます。

経済的な問題や生活支援が必要な場合、また、うつ病の治療など医療が必要な場合は、早めに相談窓口や医療機関につなぐことが大切です。どこに「つなぐ」といいのかとお困りの際は、健康福祉課にご相談ください。

▼問合せ先
健康福祉課 保健医療係
☎67-2116

日頃のちょっとした声がけで心が軽くなることもあります

町全体が博物館！
朝日町エコミュージアム サテライト散策

第53回 **水口十一面観音堂**

▶地図はこちらから

【DATA】 主要地方道長井・大江線、常盤地内の西部公民館入口の西側、水口楯跡の麓にある。

木造、平屋建、方三間、方形造、茅葺屋根の観音堂です。四方に高欄付の縁があり、前面に一間の向拝が付いており、梁や木鼻等の彫刻には江戸時代中期の様式が見られます。内部の来迎柱や柱上の組物は本堂より一段古く、水口楯跡の反対側にあったとされる昔の観音堂の建築材を持って来て再利用したものと思われます。御堂は、当地方における代表的な観世音菩薩三間堂として貴重であることから、昭和62年に町の有形文化財に指定されており、五百川三十三観音霊場の第一番札所にもなっています。

【一言メモ】大きな茅葺の屋根が美しい建物です。

案内人のつぶやき

平成25年8月に、御堂の建立年代を調査するため御開帳を行ったところ、厨子の中の本尊の後ろに棟札があり、元文5年(1740)に一石楢村の佐竹庄右衛門を始め、近くの六ヶ村の人々がこの御堂を建てたことがはっきりしたんだよ。今も、常盤区の皆さんが町の補助を活用して建物の維持管理を行っているよ。

それいけ協力隊 in トウサヒ

町地域おこし協力隊と桃色ウサヒの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

「3年間を振り返って」

移住・交流推進員（地域おこし協力隊） 鈴木公人（きみと）（南陽市出身）

月日の経つのは早いもので3年間の任期が終わろうとしています。振り返ってみれば、着任前から地域おこし協力隊に興味があり、関心のあったゲストハウスでの仕事も含まれていたこともあって、朝日町での活動に挑戦することを決めました。

初年度は松本亭の業務など覚えることがたくさんあり、あっという間に過ぎていきました。そんな中でも「ボードゲームの会」を企画し、参加された皆さんから好評をいただいたことが思いだされます。着任当初から関わっている能中の棚田での米作りでは、多くの方のご協力もあり、毎年大成功となりました。

2、3年目は新型コロナウイルス感染症の影響により積極的に人を呼び込むことができない厳しい期間となりました。その中でも松本亭を訪れてくださるお客様のおもてなし、地元の方がいらっしゃればお話をして交流が生まれるよう努めました。「松本亭に来てよかった」と笑顔で話してくださるととても嬉しい気持ちになりました。また、不登校のお子さんや親御さんが集い活動する拠点に松本亭が選ばれたことから、私もお手伝いとして関わらせていただきました。この他、県内外の協力隊員とのつながりを深めるため、オンラインで日頃の活動や困りごとを出し合うイベントへの参加や、昨年10月には寒河江市で開催された「山形県地域おこし協力隊活動博覧会」での出展を通して、県内の協力隊員と一緒に活動内容を広く知ってもらう取り組みをしました。

このたび、コロナ禍で活動が制限された隊員を対象に任期を特別延長する制度ができ、もう1年活動を延長させていただける事になりました。悔いのないよう、できること、やりたくてもできなかった事を行っていきたいと思います。

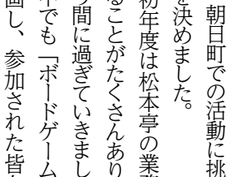
▲お手伝いした棚田米が県庁で「棚田カレー」として提供（3月11日まで）

町立図書館新刊案内

第166回芥川賞受賞作
「ブラックボックス」
砂川 文次 著
講談社

ずっと遠くに行きたかった。今も行きたいと思っている。自分の中の怒りの暴発を、なぜ止められないのだろう。自転車便のメッセンジャー、サクマは都内を今日もひた走る。『群像』掲載を単行本化。

「ふしぎ駄菓子屋銭天堂1～8」
廣嶋 玲子 著／文
jyajya イラスト
偕成社



一軒の駄菓子屋。この店にくる客は、その駄菓子に魅せられ、とりこになり、彼らの運命は、大きく変わることになる。さまざまな欲望をすくいとり、駄菓子に翻弄される人たちを描いて、子どもだけでなく、大人も夢中にさせるシリーズ。

【その他の新刊】
▼我が友、スミス／石田夏穂 ▼ボタニカ／朝井まかて ▼六つの村を越えて髭をなびかせる者／西條奈加 ▼赤と青のエスキース／青山美智子 ▼オン・ザ・プラネット／島口大樹 ▼サンセット・サンライズ／楡周平 ▼母の待つ里／浅田次郎 ▼少女を埋める／桜庭一樹 ▼あきない世傳金と銀12／高田郁 ▼鑑定人 氏家京太郎／中山七里 ▼ボクと、正義と、アンパンマン・なんのために生まれて、なにをして生きるのか・／やなせたかし ▼桜風堂夢ものがたり／村山早紀 ▼探花／今野敏 ▼0／堂場瞬一 ▼はじめての和菓子レッスン／金塚晴子 ▼パン&サンドイッチ・おいしい！300レシピ・／沼津りえ ▼マステで素敵にアレンジ楽しいギフトと飾りつけ・簡単ラッピング&おうち時間のアイテム・／森珠美　ほか

【ブックテーマコーナー】
特集「きょうはたのしいひなまつり」
あま～い和菓子の本を見てみよう作ってみよう！

皆さんからのおたよりなどでつくるコーナーです。

町に対する意見や要望、質問、提案などをお寄せください。
無記名での投書に対しては、事実関係の確認が難しく、
回答できない場合もありますので、ご了承ください。

〒990-1442　朝日町大字宮宿 1115 番地
朝日町役場 政策推進課 広報ブランド係 ☎ 67-2112
メール／ inform@town.asahi.yamagata.jp

VOICE 町民の声

りんご温泉の感染防止対策が不安
安心して利用できるよう対策を

年間入浴券でりんご温泉を利用しています。近隣の温泉で一番効能があると感じて通っていますが、コロナ感染者が増加する中、感染防止対策が不十分で、常連利用者の間で不安の声が上がっています。他施設のように、来館者のマスク着用、手指消毒、検温などの確認をしっかりと行っていただくよう要望します。

また、以前、更衣室にあったカレンダーについてもなくなり、不便に感じています。町民が安心して利用できる施設になるようよろしくお願いいたします。

【りんご温泉】

いつもご利用いただきありがとうございます。

感染予防対策につきましては、貼り紙等でマスクや手指消毒、検温などを呼び掛けているところです。受付スタッフも確認しておりますが、限られた人員体制で営業しているため、売店業務や事務も兼務しており、お客様ご自身の対応にお任せする場面があったのも事実です。至らなかった部分につきましては、これまで以上に気配り、目配りを心がけ、マスクを着用していないお客様にはお声がけさせていただくなど、改善に向け適切に対応してまいります。なお、検温器につきましては2月中旬に計測力の高いものに更新しております。

カレンダーにつきましては、今年から掲示しない方針としました。当施設は主に町民の皆さん向けの「公衆浴場」の役割のほか、町外のお客さまに対する「観光施設」としての役割も併せ持っています。日常から離れ、のんびりと過ごしてもらいたいとの思いからであり、町内外の類似施設におきましても更衣室には掲示していないようでしたので、ご理解、ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。

【健康福祉課】

第三子の保育料を検討してください

さひ保育園の保育料について、第三子となる3歳未満児の保育料は同時入園であれば無料ですが、第二子・第二子が小学校に上がっていると、無料になりません。タイミングよく妊娠できた方だけが得をして、子どもが欲しくてもなかなか妊娠できず、ようやくできても同じ第三子であるのに、こちらは保育料を満額支払わなければならず、不公平感を感じます。ご検討よろしくお願いいたします。

保育園をいつもご利用いただきありがとうございます。現在、保育料につきましては3歳以上児は全員無料、3歳未満児は兄弟で同時入園をしている場合に、第二子が半額、第三子以降が無料となっており、同時入園でない場合は保育料軽減の対象となっておりませんでした。

こうした制度に対する保護者の皆さまのご意見を受け、子育て世帯のさらなる負担軽減を図ることを目的として、町独自に同時入園の要件を撤廃することとしました。令和4年4月から同時入園をしていない場合でも第二子が半額、第三子以降は無料となります。

町では、引き続き子育て世帯の負担軽減など、子育てしやすい環境の充実に努めてまいります。

【健康福祉課 子育て支援係】

※町民の声では、回答をご希望の場合、事実や状況を正確に把握するため、ご連絡先の記入をお願いしています。未記入の場合、回答できかねますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

今月号のとなりのリンゴさんは
お休みします

朝日町スポーツ推進委員会が全国スポーツ推進委員優良団体を受賞

このたび、朝日町スポーツ推進委員会（大竹史之会長）が公益社団法人全国スポーツ推進委員連合会から優良団体表彰を受賞しました。この賞は、永年にわたり地域スポーツの普及発展に尽力し顕著な成果をあげた団体に贈られるものです。令和3年度は全国で32団体が受賞しています。

3月1日、教育長から朝日町スポーツ推進委員会会長に伝達が行われました。受賞を受けて、大竹会長は「この賞は町のスポーツ振興発展に向けたこれまでの活動が評価された結果であり、今後も多くの町民がスポーツに親しむ機会を提供できるよう努めていきたい」と語っていました。

朝日町若手農業者の会が村山地域農林水産業若者賞を受賞

このたび、町内の若手農家で構成される「朝日町若手農業者の会（遠藤直裕会長）」が村山総合支庁主催の村山地域農林水産業若者賞（村山総合支庁長賞）を受賞しました。これは村山地域で農林水産業分野の振興発展に自主的かつ積極的に寄与している個人・団体に贈られるものです。

受賞を受けて遠藤会長は、「このたびの受賞は会員である若い人たちの高いモチベーションのたまものだと思っています。今後さらに会員同士の交流を活発にしていき、町内はもとより他の産地とつながりをもって、若手農家の情報交換や刺激となる会になっていければ」と語っていました。

戸籍のまど

Asahi town

2月1日～2月28日届出

Births　すこやかに

区　名	出生児氏名	性別	保護者名
大谷第二	渡辺 光風（みつかぜ）	男	恭介・智子
送　橋	海野 里彩子（りさこ）	女	裕喜・恭子
太郎第一	佐竹 凛音（りお）	男	常次・由香理

Marriages　おしあわせに

佐竹 真太郎（高　田）	秋葉 公美（上山市）
櫻井 勤（大谷第五）	五十嵐 麻美（山形市）

Obituaries　やすらかに

区　名	死亡者氏名	世帯主名
四ノ沢	長岡 綾子	本　人
今　平	鈴木 今治	義　巳
雪　谷	鈴木 良子	伊三郎
立　木	阿部 寅男	久　男
中　沢	菅野 ふみゑ	せい子
真　中	堀　 治郎吉	繁　子
夏　草	海野 ヨシノ	本　人
助ノ巻	井澤 喜美雄	和　久
大谷第五	長岡 好男	直　子

掲載を希望しない場合は
届け出の際にお申し付けください

Population　人口と世帯数

●令和4年2月28日 現在

※（　）内は先月比

人　口	6,334 人	（−14）
男	3,142 人	（−　7）
女	3,192 人	（−　7）
世帯数	2,366 世帯	（＋　1）

------ 2月中の異動 ------

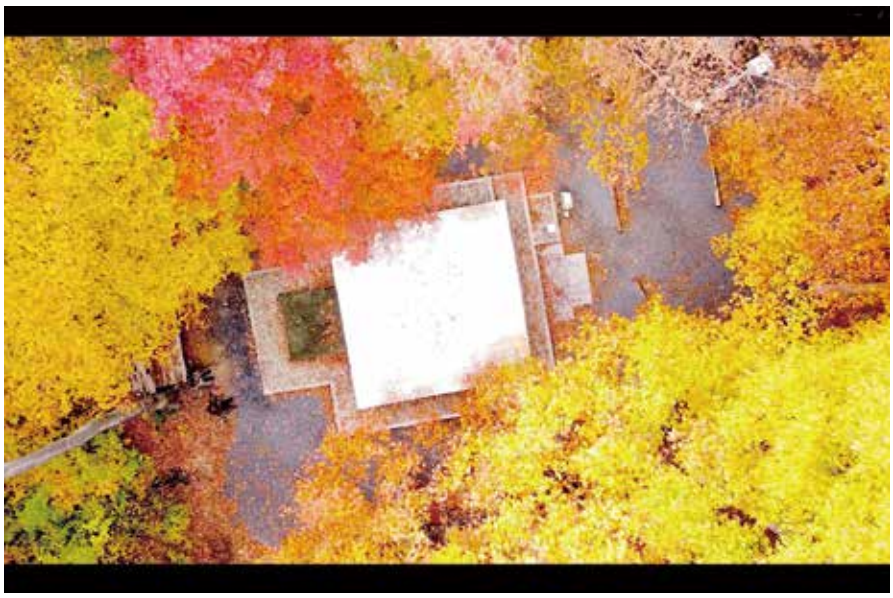
出生	3人	転入	5人
死亡	10人	転出	12人

（※外国人を含む）

広報あさひまち　第784号　令和4年3月16日発行

■発行 山形県朝日町　■編集 朝日町広報委員会
山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115 ☎0237(67)2111

https://www.town.asahi.yamagata.jp
■印刷　㈱大風印刷



画像は動画内で使用されたものです

朝日中２年生が町ＰＲ動画を制作

朝日中学校２年生が制作した町 PR 動画を町ホームページで配信しています。この動画は、やまがたアートツリー展への出展に向けて、町の風景を撮影し、映像作品の編集を通して、朝日町の魅力を発信することを目的として制作したもの。生徒が実際に町の名所を回り写真を撮影し、町地域おこし協力隊の田岡知暁さんから助言を受けて、グループごとに動画を完成させました。

編集代表者の野村史佳さんは「大体の編集が終わった後に、画像の一つひとつに少しの動きや加工を加えたことで、単調な作品から見る人を引き込む作品へと変わり、その一手間がとても重要だと思いました」と振り返り、同じく編集代表者の海野我空さんは「緑豊かな自然、澄んだ空気の中に光る星空、秋には見事な紅葉を見せる空気神社や浮島。空気神社の反響板に移る美しい世界。たくさんの名所を歩き、動画に残すことができました。今回作成した動画を通して、多くの方に朝日町の魅力を知ってもらえたら嬉しいです」と話していました。

◀動画に使われた写真も自分たちで撮影

▶地域おこし協力隊の田岡さんの協力の下動画を編集

▶空気神社と星空の動画

◀自然観と大沼の浮島の動画

春夏秋冬　編集後記

将来を見据えて　私たちにできること

今回特集する中で、私も自動車免許を取得してからは、県外へ旅行に行った時くらいしかバスやタクシーを利用することが無くなったことに気付かされました。そこで、今回山交バスさんを使って出退勤に挑戦。久しぶりに乗ったバスは、朝の眠い頭に振動が気持ちよく、快適に過ごすことができました。普段使わない道を通るということも新鮮に感じ、他の公共交通も仕事や時間の都合がつくときは利用しようと思います。

また、今月号には子ども議会を掲載しています。SDGsという近年注目されていることをテーマに、立派に質問する子どもたち。小・中学校を取材すると毎回自分の子ども時代と比べ、優秀な町の子たちには驚かされます。議場という特別な場で、自分たちの思いを伝えるという経験を経て、この子たちが今後さらに大きく成長して町の将来を担っていくのだと思うと、頼もしくまた楽しみです。

鈴木　貴典